

地 図

東京書籍

帝国書院

令和6年度

中高・飯水地区中学校教科用図書採択研究協議会

種目（地図）

<p>発行者名</p> <p>採択基準</p>	<p>東京書籍（新編 新しい社会 地図）</p>
<p>1 教科の目標からの配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然・産業・人口などの主題図を共通して掲載することで、世界の各州や日本の各地域の姿を理解しやすいよう構成されている。 ・ 「Bee's eye」のコーナーでは、複数の図版を示すことで、資料を比較したり関連付けたりしながら、資料活用能力や思考力を高められるよう工夫がなされている。 ・ 環境、防災、産業、経済、平和など現代の諸課題に関する資料を豊富に掲載することで、主体的に解決に取り組む態度が育まれるよう工夫がなされている。
<p>2 生徒の学習活動への配慮</p> <p>○内容の程度</p> <p>○学習活動への誘意性</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト、レイアウト等</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 地域の特徴が示されたページでは、情報過多になりすぎないように、図や写真を大きく掲載することで、地域的特色の視点が明確になるように工夫がなされている。 (2) 各地方の言語や産業、防災など、関連する資料を同じページに掲載し、「Bee's eye」が活動例を示すことで、複数の資料を関連付けて考えることができるよう工夫がなされている。 (3) 写真やグラフを大きく掲載し、色覚特性のある生徒にとっても見分けやすい色使いにしたり、グラフに地域名を示すなど色以外の情報でも見分けやすいデザインにしたりするなど、生徒が学びやすくなるよう配慮がなされている。 (4) 現代の諸課題についての様々な資料や写真を掲載し、世界や日本についての最新の情報を比較しながら理解しやすくなるように配慮がなされている。
<p>3 学習指導への配慮</p> <p>○単元・題材の配列</p> <p>○内容の扱い</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、 「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、 「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、 関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 日本の人口、産業などの資料に加え、それに対応する形で世界全体に関する資料についても掲載しており、学習の展開に合わせて日本と世界の状況を比較しながら学習を進められるよう工夫がなされている。 (2) 環境問題、防災、貧困問題など、テーマに沿って資料を豊富に掲載し、地理・歴史・公民などの教科書で学んだ内容について関連付けたり、それら3分野の学習とは別の側面からとらえたりできる資料を掲載するなど、発展的な学習ができるよう工夫がなされている。 (3) SDGs、エネルギー問題や人口問題など、世界や日本が抱える最新の事態と課題を掲載し、現代的諸課題について学習し、理解を深められるよう配慮がなされている。 (4) 世界の宗教や日本の歴史的事象に関するテーマ地図を掲載し、歴史や公民の教科書と関連付けて学習ができるよう工夫がなされている。
<p>4 全体的な特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料を大きく掲載し、色覚特性のある生徒が見分けやすい色使いを採用して、多様性に配慮しながら一人ひとりの生徒が読み取りやすいよう配慮がなされている。 ・ 「Bee's eye」を掲載し、複数の資料を関連させて考えることができるよう工夫がなされている。

種目（地図）

採択基準	発行者名 帝国書院（中学校社会科地図）
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界や日本の地図と多様な資料、情報を掲載し、幅広い知識や教養を身に付けられるよう構成されている。 ・ 地図や資料の活用例を示し、地域的特色について調べたり発表したりしやすいよう配慮がなされている。 ・ 鳥瞰図や写真、デジタルコンテンツ等により、地域的特色に興味・関心をもち、進んで調査・発表できるよう工夫がなされている。
2 生徒の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性 〔本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト、レイアウト等〕	(1) 地名や地域区分を明確に示し、各国・各州の気候や産物・宗教等についてイラストやグラフで示すことで、地域的特色が読み取りやすいよう工夫がなされている。 (2) 多様な地図や資料を掲載し、「地図で発見！」に活動例を示し、日本の都市の詳細な地図や土地利用図も掲載しているので、多様な学習に対応できるよう工夫がなされている。 (3) 全体的に色使いが明るく、統計のページでは上位と下位の項目の数字を色分けしたり、5カ国ごとに点線で区切ったりして、読みやすい工夫がなされている。また、世界の統計では、州毎の色遣いを統一することで、世界における州の特色を読み取りやすくする工夫がなされている。同様に、日本の統計においても地方毎に工夫がなされている。 (4) 統計資料には最新の値を掲載しており、世界の都市名も世界情勢を反映させて更新されている。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い 〔「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価〕	(1) 世界の環境と生活や、地域によって異なる産業の様子など、地域ごとに特色のある事象に沿って地図や資料を配置し、授業の展開にそれらが効果的に活用できるよう構成されている。 (2) どの地域も、地図の次に資料がくるように構成し、関連する地図や資料を同じ縮尺で表すことで、比較しやすく、関連付けて考察できるよう配慮がなされている。 (3) 巻頭でSDGsについて特集し、その後もSDGsのトピックを設定し、世界情勢を反映させた拡大地図や日本の防災・観光についての資料を掲載するなど、最新の社会的事象や課題について考えられるよう配慮がなされている。 (4) 多様な地図や資料を見開き2ページ内に収め、活用例を「地図で発見！」で示し、日本の歴史に関する年表も掲載することで、分野を横断した学習展開にも生かせるよう工夫がなされている。
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な資料を同縮尺の地図上に掲載することで、比較したり関連付けたりしながら思考を広げられる工夫がなされている。 ・ SDGsや最新の世界情勢を反映させた地図を掲載して、世界の諸課題に目を向けられるよう工夫がなされている。